



1月「あゆみの森こども園」たより

令和5年12月22日

浜北区寺島 2889-1
TEL 053-585-2345
FAX 053-585-2344

寒さが厳しくなってきました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じるこの頃です。来年は、どんな楽しいことを見つけられるでしょう。子供たちのたくさん笑顔と頑張りを職員一同、支えていきたいと思ひます。

本年も沢山ご協力を頂き、ありがとうございました。来年もよろしくお願ひいたします。

日	曜日	行事予定	お知らせ・お願ひ
1	月	元旦	○11日 鏡開き
2	火	年始休暇	年末についてお餅を木槌で割ってお汁粉にして頂きます。
3	水	年始休暇	○12日 避難訓練
4	木		地震から火災が発生したと想定して避難訓練を行います。煙を吸わないようにハンカチを口に当てます。幼児は、毎日持っているようにしましょう。確認をお願いします。
5	金		○15日16日 身体測定について
6	土		るくみーでお子さんの成長をご確認ください。
7	日		○16日誕生会(以上児) ○18日誕生会(未満児)
8	月		職員によるお楽しみのお出し物を行います。お子さんからのお話を楽しみにしてください。
9	火		○18日 こ幼小架け橋交流
10	水		対象：そら組
11	木	鏡開き	近隣の幼稚園、小学校の先生方が来園して下さいます。子供たちの様子を見ていただき、スムーズな小学校への接続について話し合いをします。
12	金	避難訓練	○19日 未就学児防煙教室・就学前交通教室
13	土		対象：そら組園児と保護者
14	日		時間：13:00~13:20 防煙教室
15	月	身体測定(以上児)	13:45~14:45 交通教室(歩行訓練)
16	火	身体測定(未満児) 誕生会(以上児)	持ち物：傘(17日にそら組に持ってきてください)
17	水		<お知らせ>
18	木	こ幼小架け橋交流 誕生会(未満児)	・次年度の用品販売(全園児対象)を令和6年3月4日(月)に行います。混雑緩和の為、3回に分けて行います。
19	金	防煙教室 就学前交通教室	令和6年度のクラスで購入してください。
20	土		兄弟在籍の場合は、下の子の時間で購入してください。
21	日		15:00~15:50 てんし組・ひかり組
22	月		16:00~16:50 わかば組・ゆめ組
23	火		17:00~17:50 にじ組・そら組
24	水	親子ひろば	*1月12日(金)に用品注文書を配布します。
25	木		新年度用品は、園での取り扱いはありません。直接業者から購入していただきます。当日、都合がつかない場合は、業者まで行っていただきますので、宜しくお願い致します。
26	金		・年末年始は、初詣や初売りなどお出かけをする機会が多くなると思ひます。感染症予防として、手洗い・うがいの徹底、規則正しい生活を送り体力を付けるなど、体調管理をして過ごしてください。
27	土		
28	日		
29	月		
30	火		
31	水		

年明け、元気な笑顔で会えることを楽しみにしています。

<2月の行事予定>

2日(金)	豆まき会
5日(月)	生活発表会園内リハーサル(全園児)
6日(火)	身体測定(以上児)
7日(水)	身体測定(未満児) 避難訓練
8日(木)	生活発表会音楽ホールリハーサル
16日(金)	生活発表会準備(16:00から生活発表会準備を行います。なるべく早いお迎えにご協力をお願いいたします)
17日(土)	生活発表会
19日(月)	誕生会
21日(水)	ジャガイモ植え
22日(木)	親子ひろば
27日(水)	卒園旅行



お目を拝借

先日、「第11回親守詩コンクールに応募してみませんか?」と平野後援会長からお誘いをいただき、あゆみの森こども園のそら組ゆめ組親子の希望者で応募をさせていただきました。親守詩には、「言葉をつなぐ 心をつなぐ 親子をつなぐ」と副題がついています。上の歌をお子さんが詠み、その歌を受けて下の歌を親が詠む。親が子を思い、子が親を思う。これが親守詩のコンセプトだそうです。こども園からも親子の温かい関わりを感じさせる短歌がたくさん入賞しました。(玄関に掲示してあります)

元々、俳句や短歌は、豊かな言語感覚を育てるために良いとされています。昨今、言葉も多様化し、短くしたりもじったりする言葉が会話の中で多く聞かれます。日本古来の言葉の美しさを感じる機会が少なくなっているように感じます。そんな日常の中で、5・7・5・7・7の中に、気持ちのをせて言葉を選んで短歌を親子で掛け合うのは、とても良い取り組みだと感じます。短歌のリズムは、会話のリズムと似ています。ご飯を作りながら、一緒にテレビを見ながらお子さんに言葉を投げかけてみてください。幼いうちから行くと短歌のリズム感がつきまです。返歌ができる歳になると、楽しい言葉遊びになります。その時に、お子さんを思う言葉をのせてみてください。きっとお子さんが愛情を感じる一場面となると思ひます。

園で行っている音読(クラスだよりと一緒に配布)と合わせて日本古来の言葉遊びも親子で楽しんでみませんか?

愛情を 言葉にのせて 伝えたい 親守詩で 心をつなぐ